

Q：3年生では、スーパーマーケットや工場など見学に行く機会が多いのですが、どのようなことに留意し、児童に見学させればよいでしょうか。

A：学習問題の解決を図るために見学に行きます。めあてを達成するために、見学計画を立て、見学したいことや聞き取りたいことを決め、焦点を絞って見学させることが大切です。

3年生「お店のしごと」でスーパーマーケットへの見学を行う場合を例に説明します。この学習のめあては、「地域にあるスーパーマーケットに関心を持ち、意欲的に観察・調査し、発表する活動を通して、消費者の願いに応えた販売の工夫や商品の仕入れ先を通じた他地域とのかかわりがあることをわかるようにする。」です。

特にここでは、学習のめあてから見学を行うことで、「スーパーマーケットの販売の工夫、働く人の努力、他地域とのかかわり」について、調べることが重要になってきます。

見学までの授業の流れ

見学までは、次のような活動の流れが考えられます。

- 1 買物調べ
 - ・日ごろどんな店で買物をしているのか、なぜその店で買物をするのか考える。
- 2 見学に行こう
 - ・スーパーマーケットに行く人が多いのはなぜか予想する。
 - ・見学の計画を立て、見学メモを作る。
 - ・安全に見学ができるように、役割分担や安全についてのきまりを確認する。
- 3 店で発見（見学）
 - ・見学計画をもとにスーパーマーケットを見学し、売場の工夫について調べる。

見学計画で行うこと（質問事項・配慮事項等）

見学計画を立てる中で、「何を見てくるのか」「どんな質問をするのか」について、児童と具体的な項目を決めていきます。そして、見学メモに具体的な項目を書き込んで、児童は実際の見学に臨みます。

質問する場合、役割を決めて、あらかじめ練習しておくといよいでしょう。

○見て調べること

ここでは、実際に見学して、見つけたことを絵や言葉で表します。

- 例・スーパーマーケットのつくりや売場の様子（施設など）
- ・働く人について（服装など）
 - ・売るための工夫（看板など）

○インタビューをして調べること

店の人に質問したことをメモする。

※相手の言葉をそのまま書かないで、箇条書にするよう指導するなど、事前に練習をさせておくといよいでしょう。

○調査方法（調査手段）

- ・絵や言葉に表す。
 - ・誰に質問をするのか。
 - ・質問かアンケートか。
- 「見学のしおり」を作り、そこに質問事項や役割などを書き、メモする場合がありますが、質問内容についてカード化し、絵や文で書き表すようにする方が便利な場合があります。児童はメモする場合、消しゴムで何度も消して書き直す場合が多いので、紙質は画用紙など厚めのものがよいでしょう。

○気をつけること

- ・お客さんのじゃまにならないようにする。（走り回らない、大声を出さない など）
- ・礼儀正しくする。（あいさつ、返事）

＜お客さんへのインタビュー例＞

こんにちは。わたしたちは〇〇〇小学校の〇年生です。〇〇について、お聞きしたいことがあります。今、お話してもよいですか。
(インタビューが終わったら……)

よくわかりました。お答えいただきありがとうございます。ございました。

- ・店の品物にはさわらない。
- ・行き帰り、施設内での安全指導
 - 行き帰りのコースの確認、グループ内の役割分担の確認
 - 安全のルールの確認